

## 研究・調査報告書

報告書番号	担当
95	滋賀医科大学福祉保健医学講座
題名 (原題/訳)	
<p>A case-control study of association between life-style, alcohol dehydrogenase 2 and aldehyde dehydrogenase 2 genotype and idiopathic osteonecrosis of the femoral head.</p> <p>自然発症大腿骨頭壊死発症に関する生活習慣、アルコール脱水素酵素2およびアルデヒド脱水素酵素2遺伝子多型の関連を検討した症例対照研究</p>	
執筆者	
Sakata R	
掲載誌 (番号又は発行年月日)	
Kurume Med J 2003;50:121-130.	
キーワード	
生活習慣、ALDH2、大腿骨頭壊死、遺伝子	
要 旨	
<p>症例対照研究により、自然発症大腿骨頭壊死のリスク要因について検討した。検討項目は労働強度、喫煙、飲酒、アルコール脱水素酵素2およびアルデヒド脱水素酵素2遺伝子多型を検討した。</p> <p>症例は、43例（男性34例、女性9例）で86例の対照群を対応させた。条件付ロジスティック解析では、労働強度および生涯飲酒量が有意の危険因子であった。遺伝子多型は有意ではなかったが、これは飲酒量が有意となったためと考えられる。</p>	